



# 栃三小だより 前進 1月号

令和2年1月20日 発行者 五味壽明



新年おめでとうございます。本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 希望の年に ～ 栃三小岩石園に思いを寄せて～



**岩石園脇のポスト**  
昨年、大町郵便局藤沼局長様のご厚意で再塗装いただきました。

通用門から入り昇降口に向かっていくと、左手に大谷石のブロックの上にセメントで固めた築山が見えてきます。毎日見かけない日はない、だれもがよく知っている「岩石園」です。

普段は北側を通っているため、写真のような岩石園の姿にはあまりなじみがないのですが、岩石園は南側から見るとこのような眺めになります。

実はこの岩石園、遠い昔の卒業生が卒業制作として造って学校に残した卒業記念品です。南側から見て右手、職員駐車場に近いところに、この岩石園が昭和40年度卒業生の卒業記念品であることを記した小さな石碑が立っています。

しかし、当時の卒業生がどんな思いを込めてこの「岩石園」をつくったのか、そしてなぜ記念品として学校に残したのか、これまで全く分かりませんでした。それが、昨年偶然に、制作にあたった昭和40年度卒業生のある方の話を伝え聞き、この謎を解くヒントを得ることができました。ヒントとなったのは、岩石園が学校から見える山々を表しているというお話で、一番高い山は栃木県のシンボルとも言うべき男体山、そしてその他の山の一つが栃木市のシンボルである太平山だということです。

実際に岩石園に行ってみると、男体山はすぐ分かりました。太平山のほうは、特定することが難しかったのですが、栃三小から西に見えることから推測して、おそらくこれではないかという小さな山を見つけることができました。

### 3学期始業式に 1月8日(水)

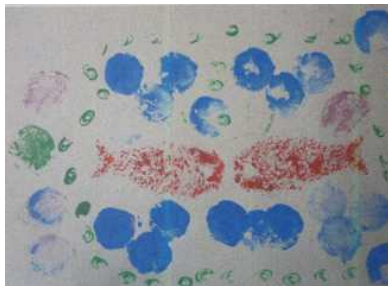
岩石園が、県や市のシンボルである男体山・太平山を表現したものであったことは、“驚きの新事実”でした。シンボルの山を形作ったということからイメージするものは「希望」です。岩石園には「希望をもって努力を続け、伸びて行ってほしい」という当時の卒業生の願いが込められていたのではないのでしょうか。そんなことを推測しながら、思い浮かべたのは、栃三小が遠い昔から「希望をもって努力する子ども達の学び舎」であると言われ、これを校風としてきたことです。

新たな気持ちで臨んだ3学期始業式。限られた短い時間の式中、子ども達に一つだけ話したのは、岩石園を見て思い描いた「希望」についてのことです。本年も子ども達が「希望をもって努力し続け、伸びていく年になってほしい」という願いをもち、新学期も全職員一丸となり努力してまいります。

### 3学期の主な行事

- |                                     |                         |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 1月 8日(水) 3学期始業式                     | 22日(水) 給食感謝の会           |
| 10日(金) 租税教室(6年生)                    | 28日(火) 第3回学校運営協議会       |
| 15日(水) 避難訓練(不審者対応)…延期(2/18)         | 29日(水)～30日(木) 学力テスト     |
| 16日(木) クラブ活動・新登校班編制会議               | 30日(木) クラブ活動・クラブ見学(3年生) |
| 20日(月)～24日(金) 給食週間                  | 31日(金) 校外学習(3年生)        |
| 2月 2日(日) スクールバンド定期演奏会(栃木文化会館)       |                         |
| 5日(水) 一日入学・新入生保護者説明会                |                         |
| 7日(金) 鼓笛隊引き継ぎ式・授業参観(4・5・6年生)        |                         |
| 10日(月) 授業参観(1・2・3年生)                |                         |
| 12日(水) 全校集会(表彰)・栃木東中ブロック小中一貫教育合同研修会 |                         |
| 13日(木) 6年生卒業茶道教室                    |                         |
| 15日(土)・16日(日) 栃木市小中学生ハンドボール大会       | 3月 12日(木) 卒業式予行         |
| 21日(金) 薬物乱用防止教室(6年生)                | 19日(木) 卒業式              |
| 25日(火)～28日(金) 清掃強調週間                | 24日(火) 修了式              |
| 26日(水) 6年生を送る会                      | 31日(火) 離任式              |
| 27日(木) 卒業式練習(全校)開始・PTA委員総会          |                         |

## 子どもたちの版画ができあがりしました



← 大塚美海さん(1年)  
の作品「魚とミッキー」  
1年生は野菜やカップ、スポンジなどをスタンプにしてカラフルな作品を仕上げました。

↑ 駒場保乃さん(4年)の作品  
「心に残る思い出・ぶどう狩り」  
4年生は多色刷りの版画に挑戦しました。



← 柏崎圭音さん(2年)の作品  
「キラキラ花なわとび」  
2年生は紙版画に取り組みました。人物の体の部分を画用紙で作り、組み合わせて、刷りました。



↑ 橋本拓和さん(3年)の作品  
「龍とぼく」  
3年生は紙版画の作品に、背景となる絵を描き加えました。



↑ 関口宝来さん(5年)の作品  
「ゴールにつき進め」  
5年生は昨年に続き、木版画です。丁寧に根気強く彫刻刀で彫り続けました。



← 林 優菜さん(5年)の作品  
「風のように」  
運動会でグラウンドを走った場面を木版画で表しました。

↑ 初澤朱莉さん(6年)の作品  
「調和の美」

6年生は木版画3度目の挑戦になりました。過去2回の学習体験で彫刻刀の技能、デッサン力など、大きく向上し、小学校の総仕上げにふさわしい作品ができあがりしました。



2学期末から3学期の始めにかけて、全学年の子ども達が取り組む版画は、学年により形態が様々ですが、どの学年でも、図工の授業で取り扱う单元の中で最も時間がかかる難しい学習となります。たっぷり時間をかけて根気強く丁寧に仕上げた子ども達の力作、紙面の都合でほんのわずかの作品しか紹介できないことが、とても残念です。

## おめでとうございます

### 農林水産省食料産業局長賞受賞の渡邊さんが市長室を訪問



昨年の12月24日、「心に残る給食の思い出」作文コンクールで農林水産省食料産業局長賞を受賞した渡邊紗季さん(5年生)が、市役所に市長さんを訪ね、受賞の報告をしました。

東京での表彰式のことや作文に関することなどを話題に、大川市長さん、青木教育長さんとともに過ごした15分ほどの時間は、和やかで楽しいひとときとなりました。



